

人民元週間レポート

2025年10月24日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗银行

【人民元為替概況】

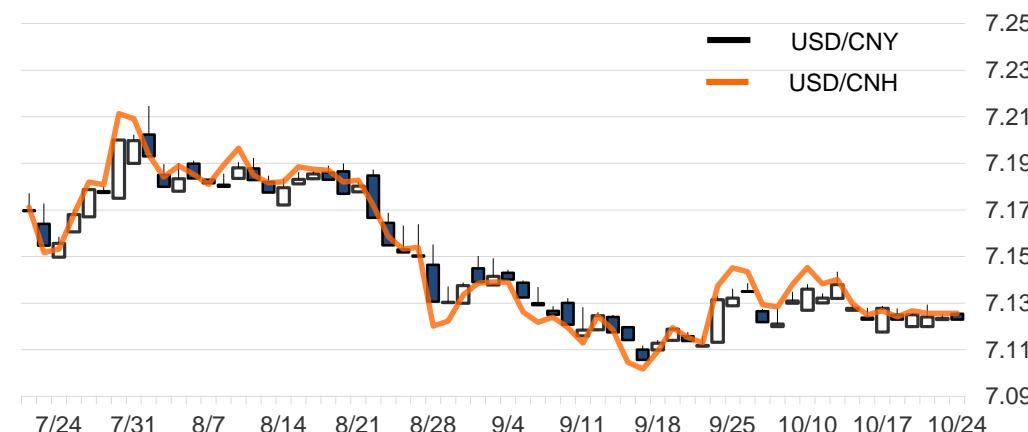
回顧: USDCNYは一時7.11台まで下落するもレンジ推移

- ドル人民元(USDCNY)は20日、7.12台半ばでオープン。同日発表された中国第3四半期GDP(前年比)およびその他国内主要経済指標が強弱まちまちの結果に、発表直後こそ元高で反応したものの、小幅なレンジ内の推移に留まった。21日はPBOC基準値が年初来元高水準を更新したことを受け、一時7.11台半ばまで下落するも、その後は7.12台を回復。23日は「マレーシアでベッセント米財務長官と中国何副首相が会談する」、「30日に韓国で米中首脳会談を行う」といったヘッドラインが報じられたものの、人民元相場への影響は乏しく、7.12台で小動きとなつた。24日11時時点、7.12台半ばで推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は20日、4.71台半ばでオープン。21日に高市氏が新首相に就任したことを受け、ドル円は14日以来1週間ぶりに152円台まで上昇。23日にも米金利上昇を背景にドル円は152円台後半まで続伸した。こうしたドル円の動きを背景にJPYCNYでも円売りが進み、1週間を通じて下落する展開に4.66台まで値を下げた。24日11時時点4.66台で推移している。

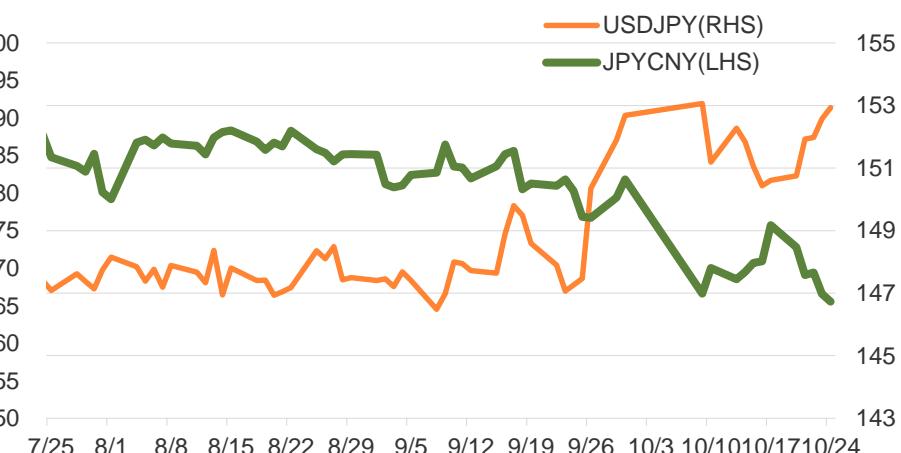
見通し: 来週は中銀イベント・米中首脳会談に注目

- 10月15日にPBOC基準値が7.10の節目を超えて元高水準に設定されて以降、断続的に水準を切り下げており、連日年初来元高水準を更新している。こうした流れを受けて、USDCNYの実勢レートも今後緩やかに下落する展開を予想する。但し、足元米中貿易対立が緊張を増しており、来週にかけて米中要人による貿易協議・会談が相次いで予定されている中、ヘッドライン次第で一時に元安方向に振れるリスクに留意しておきたい。
- 来週は29日に米FOMC、30日に日銀金融政策決定会合が予定されている。FRBは0.25%の追加利下げ、一方で日銀は利上げ無しがマーケットコンセンサス。それぞれほぼ織り込み済の中、サプライズには乏しいと予想するものの、その後のパウエルFRB議長、植田日銀総裁の会見内容含め注目したい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



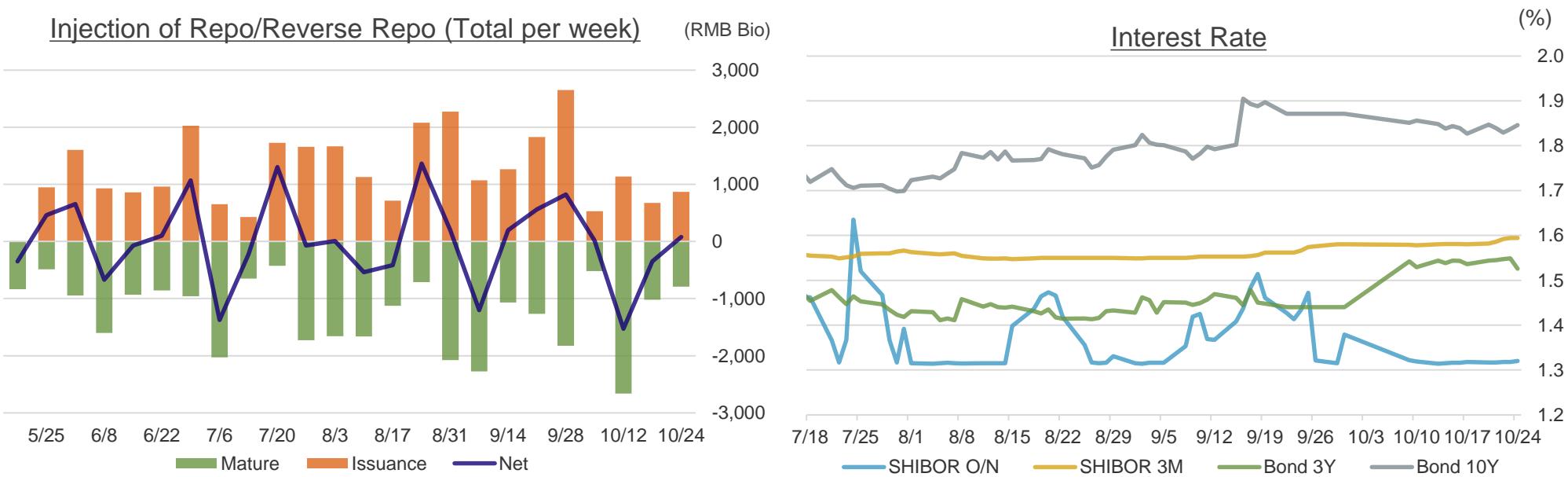
【人民元金利概況】

回顧: 株価上昇を背景に国債利回りは小幅上昇

- PBOCは7日物リバースレポにより合計8,672億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで781億元の資金供給となった。
- 短期資金市場は流動性の安定した状況が継続し、O/N金利は1.3%台で低位安定推移。
- 債券市場は株式の値動きにつれる展開となる中、23日に株式市場が大きく上昇する動きに、債券市場も中長期ゾーンを中心に金利上昇。5年債利回りは1.6%近辺、10年債利回りは1.8%台半ばまで小幅に上昇した。
- 20日はLPRが公表され、市場予想通り1年物金利が3.0%、5年物金利が3.5%に据え置かれた。

見通し: 米中首脳会談に注目が集まる

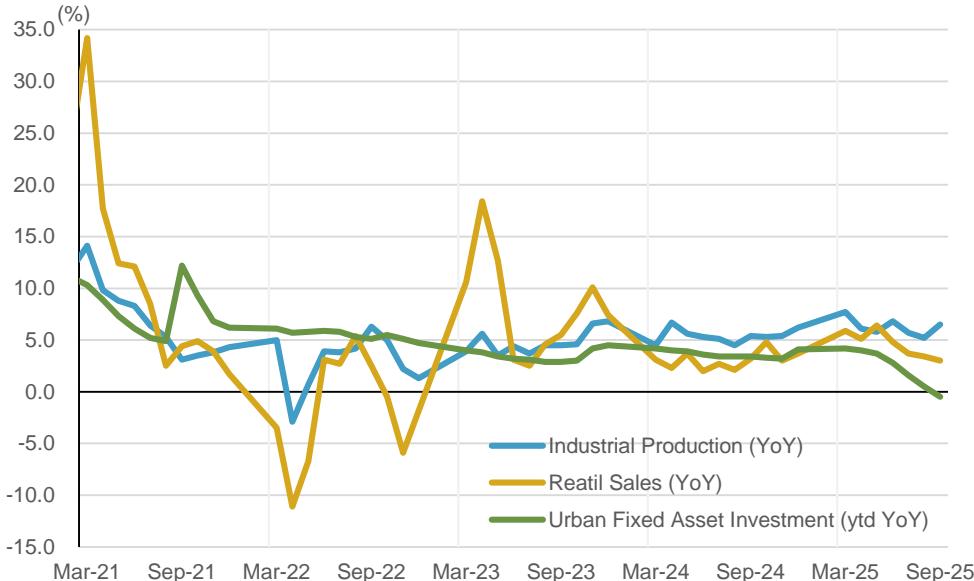
- 20日に発表された中国第3四半期GDP(前年比)は+4.8%と市場予想こそやや上回ったものの、前回からは減速する結果となった。また23日には四中全会が閉幕し、第15次5カ年計画の骨格を含むコミュニケ(声明)が公表された。こうした中、中国経済拡大に向けた具体的な財政政策や金融政策に今後注目していきたい。
- 来週は日米欧の金融政策決定会合が開催される他、30日にはAPECにあわせて米中首脳会談が予定されている。米中貿易対立にかかる協議内容次第では金利動向が左右される可能性もあり、ヘッドラインに留意していきたい。



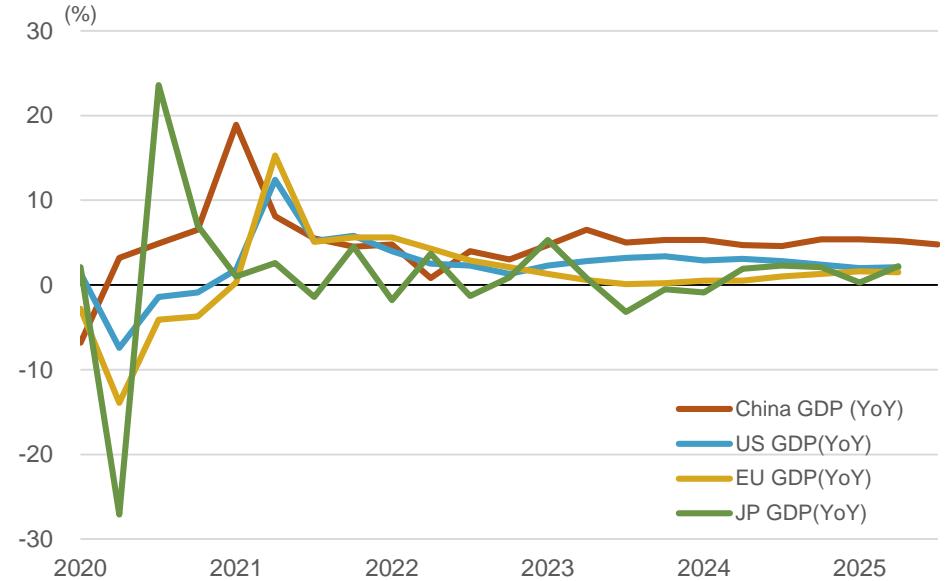
【TOPICS】第3四半期GDP・9月主要経済統計を公表

- 10月20日、国家統計局は第3四半期GDPおよび9月小売売上高・工業生産・都市部固定資産投資を公表した。
- 第3四半期GDPは前年同期比+4.8%と、第2四半期の同+5.2%からは減速したものの、市場予想の同+4.7%は若干上回る結果となった。一方、2025年第1～3四半期の平均GDPは前年同期比+5.1%と政府目標(5.0%前後)を上回る結果となった。
- 上半年は米中貿易摩擦の深刻化を見込んだ輸出の前倒しであったとの見方もあり、この影響は今後剥落していくと見込まれていた中で、ある程度減速することは織り込まれていた印象。伸び率は減速するも、通年目標達成も視野に入りつつある。
- 9月の主要経済統計に関しては、小売売上高が前年同月比+3.0%(予想+3.0%、前回+3.4%)、鉱工業生産が同+6.5%(予想+5.0%、前回+5.2%)、都市部固定資産投資が年初来前年比-0.5%(予想+0.1%、前回+0.5%)となった。
- 9月小売売上高を商品別で見ると、消費拡大支援策を背景に家具(同+16.2%)、通信機器(同+16.2%)等では引き続き堅調な消費が見られた一方、石油・石油製品(同▲7.1%)、書籍・新聞(同▲6.9%)等はマイナスの伸び率となった。

小売売上高・工業生産・都市部固定資産投資



GDP



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
10/20	7.1250	7.1275	7.1195	7.1231	7.0973
10/21	7.1200	7.1252	7.1154	7.1171	7.0930
10/22	7.1200	7.1291	7.1200	7.1245	7.0954
10/23	7.1230	7.1250	7.1216	7.1221	7.0918
10/24	7.1255	7.1260	7.1213	7.1230	7.0928

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
10/20	7.1270	7.1289	7.1216	7.1241	7.1257
10/21	7.1241	7.1271	7.1162	7.1268	7.1188
10/22	7.1268	7.1299	7.1239	7.1256	7.1270
10/23	7.1256	7.1290	7.1230	7.1256	7.1278
10/24	7.1255	7.1292	7.1230	7.1257	7.1285

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	10/20	LOW	HIGH	10/24
ON	1.3170	1.3170	~	1.3200
1M	1.5570	1.5560	~	1.5570
3M	1.5820	1.5820	~	1.5940
6M	1.6400	1.6400	~	1.6410
1Y	1.6700	1.6700	~	1.6800

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	7.1250	7.1291	7.1154	7.1230
100JPY/CNY	4.7166	4.7313	4.6553	4.6553
EUR/CNY	8.3062	8.3157	8.2532	8.2702
HKD/CNY	0.91734	0.91751	0.91609	0.91680
GBP/CNY	9.5696	9.5732	9.4758	9.4874

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	150.43	153.06	150.28	152.57
EUR/USD	1.1658	1.1676	1.1577	1.1618
EUR/JPY	175.52	177.70	175.25	177.26
GBP/USD	1.3422	1.3443	1.3301	1.3326
AUD/USD	0.6483	0.6525	0.6473	0.6512

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- ・当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- ・当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ・ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- ・投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。
- ・また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- ・本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではございません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)



瑞穂银行